

### 予算審査 特別委員会の審査から

## 総務費

#### ▼2款1項1目 一般管理費

**問** 災害用備蓄物資整備費の内容について伺う。

**答** アルファ米などの食糧品を4740食分、飲料水を500mlのペットボトルで1万8600本、各避難所に設置する予定のリヤカーや担架、釜戸セット、三脚などを購入する。

#### ▼2款1項5目 財産管理費

**問** 公共施設等総合管理計画策定業務委託費について、取組内容を伺う。

**答** 平成28年度の策定スケジュールと内容は、5月までに公共施設等の現況調査結果の整理・分析を行う。6月には市民アンケートを実施し、翌年1月にかけて、公共施設の管理に関する基本方針の策定を行う。

2月にはパブリック・コメントを実施し、3月には計画書を作成させる予定である。

#### ▼2款1項6目 企画費

**問** 第3回もおか人・夢・未来フェスタ交付金の内容について伺う。

**答** 同フェスタでは、地域対抗グルメグランプリやダンスパフォーマンスコンテストを軸に、飲食や団体PRブースの出店などを予定しており、その企画及び運営を行う実行委員会への交付金である。

## 民生費

#### ▼3款2項5目 特定教育・保育施設費

**問** 保育所等整備事業費について、事業内容を伺う。

**答** 平成28年度において、0歳から2歳児用の保育園舎を増築する認定こども園、1園に対する施設整備のための補助金である。

## 衛生費

#### ▼4款1項3目 保健指導費

**問** 不妊治療助成事業費について、事業内容を伺う。

**答** 保険診療適用外の人工授精、体外受精、顕微授精などの治療費の一部を助成する。助成内容

は、不妊治療に要した費用の2分の1で、1年間の助成限度額を15万円とし、通算5年まで助成する。

## 農林水産業費

#### ▼6款1項4目 園芸特産費

**問** 市単園芸作物生産施設整備補助金について、事業の概要を伺う。

**答** なら、なす、トマト、アスパラガスなどの園芸作物の新規導入や生産規模を拡大する農業者に対し、施設整備費用の10分の3、限度額180万円を補助する。

#### ▼6款2項1目 林業振興費

**問** 木造公共施設整備補助金について、事業内容を伺う。

**答** 国産材を利用した公共建築物等に対し、国が支援する事業であり、医療法人が県産材70%程度を利用して、「介護サービス付き高齢者向け住宅」木造2階建て1棟、1000㎡を建設する。

## 商工費

#### ▼7款1項2目 商工振興費

**問** 産学官連携推進事業費について、事業内容及び平成28年度

の新たな取組を伺う。

**答** フォーラム及び交流会を開催し、市内企業への啓発と連携機会の創出を図る。  
新たな取組としては、県や宇都宮大学地域共生研究開発センターをはじめ、商工団体、市内企業、金融機関等で組織する推進組織を設立し、連携策等を検討する。

## 土木費

#### ▼8款4項5目 公園事業費

**問** 亀山北公園と下鷺谷山野公園の面積・整備内容を伺う。

**答** 亀山北公園は、半径500mの範囲内に居住する方を対象として、多目的広場や自然広場など、面積1万㎡を整備する。  
下鷺谷山野公園は、半径250メートルの範囲内に居住する方を対象として、芝生の斜面など、面積2000㎡を整備する。

## 教育費

#### ▼10款3項2目 教育振興費

**問** 教育国際交流訪問団派遣・受入費で各中学校の海外派遣に何名参加し、各国から何名受け入れられる予定なのか。

**答** 山前中学校がアメリカ合衆国、サドブルック中学校へ27人、中村中学校がアメリカ合衆国、サンドバーク中学校へ27人、長沼・久下田・物部中学校3校合同でオーストラリアのマウンテンズ・クリスチャン・カレッジ校へ19人を見込んでおり、受入れについては、真岡中学校がオーストラリアのオーストラランド校から34人、真岡東中学校がアメリカ合衆国、ガダード中学校から50人、真岡西中学校が台湾の正心高級中学校から35人、大内中学校が中国の北京市第五中学校から34人を見込んでいる。

#### ▼10款4項8目 芸術文化振興費

**問** 若手演奏家支援事業費について、事業内容を伺う。

**答** 市内音楽関係者から推薦された本市出身の若手演奏家が市民会館のホールで演奏し、多くの市民の方に聞いていただく事業である。

